

同時発表：北海道経済産業局

全国初！組織づくりカレッジHOKKAIDOを開催します

～人手不足社会での組織活性化をともに考える～

北海道開発局では、北海道労働局、北海道経済産業局、北海道運輸局、北海道とともに、組織活性化の在り方や取組を考え、学び合うための官民合同イベントを開催します。

本イベントでは、従業員一人ひとりのやりがいを向上させることで、組織の最大限のポテンシャルを発揮することや、人材確保のための組織活性化事例紹介、官民の交流・情報交換を行い、組織経営改革※推進に向けた機運醸成を図ります。

なお、組織経営改革をテーマに、厚生労働省・経済産業省・国土交通省・北海道が主催するイベントは、全国で初めてとなります。

※組織経営改革とは、組織が持続的に成長し続けるため、構造や文化、運用等を見つめ直し、組織理念の浸透や従業員のモチベーション・やりがいの向上、業務の効率化、企業文化の醸成など多岐にわたり、組織を変革する取組。

開催概要

日時：2026年3月23日（月）10:00～11:30（9:30 受付開始）

場所：北海道経済産業局 601 会議室（札幌市北区北 8 条西 2 丁目 札幌第 1 合同庁舎 6 階北側）

配信方法：Microsoft Teams

対象：組織活性化に関心をもつ企業・団体等

定員：[会場] 50 名程度、[オンライン] 200 名程度（参加無料、先着順）

主催：厚生労働省北海道労働局、経済産業省北海道経済産業局、国土交通省北海道開発局、国土交通省北海道運輸局、北海道

協力：北海道経済同友会、北海道経済連合会、（一社）北海道商工会議所連合会、（一社）北海道中小企業家同友会、北海学園大学

プログラム（予定）

（1）人手不足社会における組織経営改革の重要性

／北海学園大学 経営学部・大学院経営学研究科 教授 佐藤 大輔氏

（2）組織活性化の取組事例

取組事例①：業務改善箱やフラットな体制構築による組織活性化／石屋製菓(株)

取組事例②：部門横断型の活動による協働機運の醸成／北海道コカ・コーラボトリング(株)

取組事例③：組織横断的チームによる D E I 推進／(株)電通北海道

（3）行政における組織経営改革の取組／経済産業省北海道経済産業局

（4）共創による人材確保に向けて／国土交通省北海道開発局

（5）参加者の交流・情報交換

申込方法

以下の申込フォームから申込みください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/20260323_college

申込締切：2026年3月16日（月）17:00



■取材要領

- ・取材を希望される方は、以下の項目を記載の上、E-mail で登録願います。
- ・登壇者や参加者への取材が可能です。

【登録先】(宛 先) 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課 あて
(E-mail) bz1-hok-soumuka@meti.go.jp

- 【登録項目】○会社名
○氏 名
○携帯電話番号
○テレビカメラの有無

申込締切：2026年3月23日(月) 8:00

■本イベント開催の背景・目的

- 人口減少・少子高齢化によって、多くの企業が人手不足という構造的で大きな課題に直面している。特に、北海道は、全国よりも約10年早く人口減少が進む課題先進地であるにもかかわらず、職場でのやりがいの実感が乏しく、硬直的労働環境となっていることから、北海道内の企業にとって、今後、限られた人材を最大限に活かすための組織経営改革は必要不可欠。
- 他方、組織経営改革は、組織の内部に閉じた取組が多いことなどから、積極的な情報発信がされていない分野でもあり、参考となる情報を目にする機会や他社と意見交換する機会などは多くない。企業が組織経営改革の取組事例や取組にあたっての課題・工夫、成功に向けたポイントなどを共有し、学び合うことは、道内における組織経営改革の取組を促進し、組織力を底上げさせることによって、人手不足社会における持続的な発展に直結するもの。
- このため、本イベントでは、組織経営改革に関する道内企業の取組事例や、行政における組織経営改革の取組などの積極的な発信を行い、官民の取組に関する情報交換の機会を創出するとともに、互いに学び合うことを通じて、道内における組織経営改革を促し、もって、地域経済の活性化を図る。
- 北海道開発局では、第9期北海道総合開発計画に掲げる「生産空間の維持・発展」に欠かすことのできない、建設業を始めとする地域産業の持続的な人材確保に向けた検討状況を紹介。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311
開発監理部 開発調整課 開発企画官 工藤 博文(内線 5475)
上席専門官 岡村 拓哉(内線 5476)
北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

組織づくりカレッジ HOKKAIDO

参加
無料

人口減少が進展し、**人手不足**という大きな課題に直面する中、**従業員一人ひとりにやりがい**を感じてもらい、人材の確保や、組織として最大限のポテンシャルを発揮するため、組織活性化に向けた取組は、今後一層不可欠です。

他方、組織活性化の取組は、組織の内部に閉じた取組が多いことから、参考となる情報を目にする事が多くありません。

本イベントでは、**組織活性化に関する道内企業の取組事例紹介や情報交換**などによって、組織活性化の手法等を互いに学び合います。



開催日 2026/ **3/23** Mon

時間 10:00～11:30

場所 北海道経済産業局601会議室

(札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎6階北側)

[配信方法] Microsoft Teams

申込方法

二次元コード、または北海道経済産業局ウェブサイトから申し込みください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/20260323_college

申込締切 3月16日(月)17:00

定員 [会場] 50名程度

[オンライン] 200名程度



プログラム

- (1) 人手不足社会における組織経営改革の重要性 / 北海学園大学 教授 佐藤 大輔氏
- (2) 組織活性化の取組事例
取組事例①：業務改善箱やフラットな体制構築による組織活性化 / 石屋製菓(株)
取組事例②：部門横断型の活動による協働機運の醸成 / 北海道コカ・コーラボトリング(株)
取組事例③：組織横断的チームによるD E I 推進 / (株)電通北海道
- (3) 行政における組織経営改革の取組 / 経済産業省北海道経済産業局
- (4) 共創による人材確保に向けて / 国土交通省北海道開発局
- (5) 参加者の交流・情報交換

組織づくりカレッジHOKKAIDO

Contents

(1) 人手不足社会における組織経営改革の重要性

／北海学園大学 経営学部・大学院経営学研究科 教授

佐藤 大輔氏

大阪府生まれ。神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了。博士（経営学）。専門分野は経営学、組織理論、マネジメント。

人手不足社会において、企業での組織経営改革の取組が如何に重要になるかなど、自身の研究等を踏まえて講演する。



(2) 組織活性化の取組事例

取組事例①：

業務改善箱やフラットな体制構築による組織活性化／石屋製菓（株）

一年に1,000件以上の提案がある業務改善箱の設置や、係長以下の役職を廃止したフラットな体制構築など、継続的な組織活性化の取組とするためのコツなどを紹介する。



取組事例②：

部門横断型の活動による協働機運の醸成／北海道コカ・コーラボトリング（株）

部門横断で繁忙期を解決する「現場協働活動」による組織の一体感・相互理解の促進や、自由参加型社内勉強会「コクカレッジ」による自律型人材の育成など、さまざまな取組を紹介する。



取組事例③：

組織横断的チームによるDEI推進／（株）電通北海道

DEI（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）は、dentsuの競争力の源泉。多様な個の能力と可能性の解放による組織活性化策について紹介する。

dentsu
hokkaido

(3) 行政における組織経営改革の取組

／経済産業省北海道経済産業局

(4) 共創による人材確保に向けて／国土交通省北海道開発局

(5) 参加者の交流・情報交換